

つつじが丘ふれあいのまちづくり協議会（臨時）役員会議事録

承認	照査	作成
		島田

欠席：堀田

日時：4月28日（木）14：00～

配布物：①4月役員会目次 ②総会案内2葉 ③令和3年事業報告 ④2021年決算報告 ⑤令和3年積立金決算 ⑥協議会細則 ⑦協議会委員名簿 ⑧令和4年事業計画 ⑨2022年予算案 ⑩積立金予算案 ⑪神戸市垂水区まちづくり課担当者名刺

場所：ふれあいセンター1F

議事

1. 小寺会長の体調が良くない（数値が悪くなっている）・・・後任者を探す（副委員長が望ましい）
※副委員長は、事務・会計など委員長業務代行をする
2. 神戸市まちづくり課の新担当＝橋本係長・松本さん（担当）
3. 昨年度の決算・事業報告書提出済。費用差額約91万円余り返却必要（2日午後振込用紙到着－10日迄に振込）
4. 運営協力金 昨年度総会で@100円/人・回で承認された。
目的：消毒剤費・当番手当増額・センター補修費等の積立など
・松尾＝ふセンターは「老人憩いの家」として発足。誰でも使える場所だった。使用費を取る事に反対する人有り
・小林＝他の地区では、部屋貸しが多く、一人いくらの料金徴収は少ない
・新谷＝シニアクラブでは研修費として部屋代の負担は出来るが、個々の人には出せない。
一人@100円は問題無いが、講師はどう扱うのか？
運営協力金に反対する人はサークルを欠席している。
結論：②案（一人・一回@100円）を継続する・・・総会で質問があれば返答する。
手当の変更はしない（講師は協力金は不要）
5. 総会資料は西暦で統一する（令和を西暦に改める）
6. 委員名簿＝ふれまち関係の委員は推進委員に。シニアクラブから2人。監査は学校関係から地元の委員に変更。
7. 2022年度事業計画：
・ここ☆きら：解散し、新たに「認知症予防教室」を立ち上げる（名称は後日）
・太極拳：令和4年度からふれまち事業扱いで補助金が出る
8. 総会案内：
・締切：5月25日（参加・不参加&委任状）
・配布：
・印刷：
・原稿締切：5月7日
9. 5月サークル再開希望
・カラオケサークル⇒○
・コーラス ⇒集会所にて再開○、5/12 14:00～1Fに電子ピアノ設定（担：高田）
※エレクトーンを集会所→センターに移動する
・リズム体操：ふれあいセンターで再開○。（8人+1人）
・和風喫茶：○。事業の為、客が必要（スタッフが一人参加）。お点前の練習。
・囲碁同好会：申込みが届いたが、感染予防対策が出来ていない→×
・ここ☆きら：11日09：30～の会合の際、小寺委員長が解散を伝える。
10. ふれあいセンター使用簿変更・・・備考欄の後ろにチェック欄を作る（体温記入など）